

- 問1 九州地方の阿蘇山周辺に見られる、大規模な火山の噴火によって地下のマグマが噴出した後、地表が陥没することによって形成された巨大な窪地を何と呼びますか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
1. シラス台地                      2. カルデラ                      3. 三角州                      4. 扇状地
- 
- 問2 地形図において、山口県萩市の面影山の東側斜面に見られるような、小さな円の中に点が一つ描かれた地図記号が表している土地利用はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 茶畑                      2. 果樹園                      3. 畑                      4. 田
- 
- 問3 アフリカ大陸を流れるナイル川と、日本の信濃川の「河口からの距離」と「標高」の関係を比較したとき、日本の河川に見られる傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
1. 信濃川とナイル川を比較すると、どちらも標高の変化に大きな差は見られない。                      2. ナイル川は信濃川に比べて、短い距離の間で標高が急激に変化している。                      3. 信濃川はナイル川に比べて、河口から上流までの距離が長く、傾斜が緩やかである。                      4. 信濃川はナイル川に比べて、短い距離の間で標高が急激に変化している。
- 
- 問4 三重県の志摩半島や福井県の若狭湾、岩手県の三陸海岸南部などに見られる、複雑な出入りを持つ海岸線において、その地形が形成された主な成因として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. 遠浅の海や湖を堤防で囲い、内部の水を排水して人工的に陸地を造成したため                      2. 海流によって運ばれた砂が細長く伸び、入り江を塞ぐような堤状の地形ができたため                      3. 川が運んできた土砂が河口付近に堆積し、海に向かって平らな土地が広がったため                      4. 山地の谷の部分に海水が入り込み、小さな岬と湾が交互に並ぶ地形となったため
- 
- 問5 都市化が進んだ地域において、地表面がアスファルトやコンクリートで覆われることや、自動車やエアコンの使用に伴う人工排熱が増加することによって、都市部の気温が周辺部よりも高くなる現象を何といいますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 砂漠化現象                      2. ヒートアイランド現象                      3. 地球温暖化                      4. エルニーニョ現象
- 
- 問6 中部地方の中央部に位置する飛騨・木曽・赤石の3つの山脈は、標高3,000m級の山々が連なる険しい地形から「日本の屋根」と呼ばれています。この3つの山脈を合わせた総称として正しいものを選びなさい。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 奥秩父山塊                      2. 越後山脈                      3. ハケ岳                      4. 日本アルプス
- 
- 問7 日本の3つの都市（仙台市、松本市、岡山市）の気象データを比較した資料において、夏が比較的涼しく、降水量が中程度であるという特徴を持つのが仙台市です。仙台市を含む東北地方の太平洋側で、初夏から夏にかけて気温が上がりにくくなる要因として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. オホーツク海高気圧から吹く冷たく湿った北東風（やませ）の影響を受けるため                      2. 暖流である日本海海流（対馬海流）の影響で、上昇気流が発生しにくいため                      3. 赤道付近から北上してくる小笠原高気圧の勢力が、夏の間常に弱まるため                      4. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した季節風が、奥羽山脈を越えて吹き下ろすため
- 
- 問8 太平洋を囲むように分布し、日本列島もその一部に含まれる造山帯の特徴として、最も適切な説明はどれですか。複数のプレートが重なり合う境界付近に位置していることを考慮して選んでください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 安定陸塊と呼ばれ、地殻が非常に安定しているため、大規模な地震や火山活動はほとんど見られない。                      2. 古期造山帯に分類され、長期間の侵食を受けたことによって、なだらかな山地や高原が広がっている。                      3. アルプス・ヒマラヤ造山帯に含まれ、ヨーロッパからアジアを横断して日本まで続いている。                      4. 新期造山帯に分類され、地殻変動が活発なため、険しい山脈や火山が多く地震も頻繁に発生する。
- 
- 問9 三陸海岸の南部や志摩半島、若狭湾周辺に見られる、山地が沈水して複雑に入り組んだ入江が形成された海岸地形を何と呼びますか。また、その地形的特徴を活かした産業として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2020年 香川県公立入試 類似)
1. 砂州と呼ばれ、細長く伸びた砂の堆積によって波が遮られる特徴を活かして、塩田による製塩業が行われている。                      2. 三角州と呼ばれ、河口付近に土砂が堆積した低湿な特徴を活かして、果樹園の経営が行われている。                      3. リアス海岸と呼ばれ、波が穏やかで水深が深い特徴を活かして、真珠やカキなどの養殖業が行われている。                      4. 海岸段丘と呼ばれ、平坦な土地が階段状に広がる特徴を活かして、大規模な稲作が行われている。
- 
- 問10 河川が海や湖に流れ込む河口付近において、上流から運ばれてきた砂や泥が長い年月をかけて堆積し、形成された平坦な地形を何と呼びますか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 三角州                      2. 砂丘                      3. 扇状地                      4. 台地
- 
- 問11 日本の気候区分のうち、茨城県水戸市のように、夏から秋にかけて降水量が多くなり、冬には乾燥した晴天が続く特徴を持つ気候を何といいますか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
1. 日本海側の気候                      2. 中央高地の気候                      3. 太平洋側の気候                      4. 瀬戸内の気候
- 
- 問12 日本の諸都市の気候について、統計資料に基づいて説明した文として最も適切なものはどれか。ある都市のデータでは、冬の降水量が他の季節に比べて突出しており、年間の合計降水量が2,374.2ミリに達している。この都市の名称と、該当する気候区分の組み合わせを選びなさい。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. つくば市 — 太平洋側の気候                      2. 富山市 — 太平洋側の気候                      3. 高松市 — 瀬戸内の気候                      4. 富山市 — 日本海側の気候
- 
- 問13 大規模なスポーツ施設や公園の地下に設置される、洪水対策を目的とした施設について、その設置が必要とされる背景と仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
1. 都市部では人口が密集し水源となる河川が不足しているため、降った雨を飲料水や生活用水として再利用するために、地下に大規模な貯水槽を設けている。                      2. 地震などの災害時に発生する火災に備え、消火活動に必要な水を確保すると同時に、地盤沈下を防ぐために地下水を補充する役割を担っている。                      3. 地表の多くが舗装されたことで雨水が地中に浸透しにくくなり、短時間で大量の雨水が流出して洪水を引き起こす恐れがあるため、一時的に水を貯める必要がある。                      4. ヒートアイランド現象によって都市部の降水量が増加傾向にあるため、地下に冷たい雨水を蓄えて地表の温度を上昇させないように工夫している。